

原水協活動 FAX News

発行: 原水爆禁止日本協議会

電話 03 5842 6031 FAX 03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール antiatom55@hotmail.com 2008年11月6日 No.89

「核兵器のない世界を」カラーリーフ大好評

上野で6・9行動 - **東京**



秋晴れの爽やかな陽射しの中、日本原水協や東京原水協などは6日、JR 上野公園口で核兵器廃絶をよびかける「6・9」行動を行いました。

「これは本当にあったことなんですか？」原爆と人間展の写真パネルを指差しながら質問する秋田から修学旅行で来た女子高生や、ウクライナ人の女性は「チェルノブイリの被害があるので良くわかります」と署名にサインしました。

日本原水協が作ったカラーリーフは、修学旅行や遠足で上野公園に来ていた小学生から高校生からわか

りやすいと大好評。2万6千発も核兵器があることに驚き、秋葉忠利広島市長や吉永小百合さんたちが「核兵器のない世界を」のアピールに賛同していることを話すとまた驚いていました。

行動には日本平和委員会の千坂純事務局長など約25人が参加し、署名が258筆、募金が1万870円寄せられました。その後、埼玉県朝霞市在住の年配の男性から、「今日の昼に上野公園でみなさんの署名行動に出会い、署名と500円の募金をしました。その後、いろいろ考えて(ミニリーフももらった)みなさんのすばらしい活動に自分も参加したくなった。毎月寄付もしたい。どうすれば活動に参加できるのでしょうか」と問い合わせの電話もありました。

民商まつりに署名コーナー設置 - **長崎**

さわやかな秋晴れの下、長崎県原水協は11月2日、湊公園(新地町)でひらかれた長崎民商まつりで「核兵器のない世界を」署名にとりくみました。長崎民商の計らいで本部席に署名コーナーが設置されたもの。

県原水協は、10月29日も、平和公園で約2時間署名。観光客とも対話ができ、たのしい1日でした。時津町の保育園児たちも、保母さんの計らいで、一人ひとりがしっかりと自分の名前を書いてくれました。



家族のぶんまで署名 **福島**

福島地区原水協と県原水協は10月28日、国連軍縮週間にあわせた署名宣伝行動を行いました。「あなたの署名が核兵器のない世界をつくる力になる」、「2010年のNPT再検討会議に届けます」と呼びかけ、親子連れや高校生が足を止め署名しました。

また、「最近のニュースやテレビを見ながら、平和の大切さを家族と話している」と家族の分まで署名してくれた女性もいました。この行動には10名が参加し、48筆が寄せられました。